

-----11月1日-----

今週のアウトルック(11/1～11/5)

先週は大きな買い戻しの流れの後、週末にかけては再び下落する展開となりました。

今週はFOMCや米国雇用統計を控え、発表前の思惑と発表後のサプライズに大きく動かされそうな予感です。

基本的には何かのキッカケさえあれば、最安値を狙って行きそうですが、逆のサプライズがあった場合の買い戻しの流れも速そうです。

ドル円は80円割れを目前にして週末を迎えています、週初はこの流れを継続するよりも、一度買い戻しが入る可能性が高いように思います。FOMCや雇用統計の結果を見て一気に仕掛けてくるのか、あるいは大きく買い戻しになる可能性も高そうです。

一度は80円割れになるかも知れませんが、ドル売りポジションに傾き過ぎているため、戻りも早いかもしれません。

ドル円の予想レンジは78円から83円です。

ユーロ円はユーロドルの買い戻しに大きく左右されそうです。ドル売りが一段落した段階で、再び1.4超えから上を狙っていく展開もありそうです。ただ、FOMCや雇用統計をキッカケに、どちらへ動くかを予想することは非常に難しいように思います。

ユーロ円の予想レンジは110円から115円です。

ポンド円は、127.5円を割ったことで、達成感からの買い戻しが入っているようです。このまま上昇トレンドに変わるかは、まだ見極めが難しい段階のように思います。ただ、ショートポジションが溜まっていることも確かで、ドルの状況によってはここから一気に上昇してしまう可能性もあるかもしれません。

ポンド円の予想レンジは127.5円から132.5円です。

今週はFOMCと雇用統計の発表前後は、非常に神経質な動きになりそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。